

## 令和 3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	南木曾町の「旬」を国内外にお届けする情報発信事業
事業主体 (連絡先)	一般社団法人 南木曾町観光協会 木曾郡南木曾町吾妻 2196-1 電話：0264-57-2727
事業区分	(6)産業振興、雇用拡大 (ア 特色ある観光地づくり)
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,046,000 円 (うち支援金：1,636,000 円)

### 事業内容

観光協会新 HP を、住民参加を通じて新設した。移住者を含む町民、都市圏に住みながら町に通い事業を営む委員らが交流する委員会を年間 6 回開催した。

ビジュアル主体、スマートフォン閲覧に合わせた仕様、在籍職員がコンテンツ掲載写真を季節ごとに変更できる仕様に一新したことで、町の魅力を内外に発信し易くした。SNS や動画を HP と連携させて活用し易くした。英語版については大半のページを、ネイティブ目線に基づいた質の高い翻訳文で作成した。さらに、店舗や施設のベジタリアン/ヴィーガン対応状況等を掲載して日本人目線だけでは見落としがちなニーズに対応して、インバウンド客が特に多い観光地として差別化を図った。

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①スマートフォンベースの見易く使い易い HP、質の高い翻訳文により外国人が道中でも安心して使用できる。
- ②南木曾の新鮮な情報を高画質なビジュアルと共に HP 上で発信。SNS や動画サイトとの連携、コンテストなど「参加型」に展開し易い仕様で、妻籠宿だけではない南木曾の隠れた魅力・特産等を伝えられるようになった。
- ③具体的な数字として国内からのアクセス数 10%増を目指す (令和 2 年のアクセス数：約 30 万件)。公開後のアクセス数(令和 3 年 12 月 25 日～令和 4 年 2 月 23 日)は 1.8 万件。来訪者増、特にリピーター増につなげる。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ①体験、滞在、周遊などニーズに合ったコンテンツをリアルタイムで掲載して南木曾の四季折々の魅力を発信し、リピーター増につなげる。体験型観光や地元住民も参加できるコンテンツを通じて長期的には地域資源(人・文化・自然)の掘り起こしを通じた地域全体の活性化につなげる。
- ②SNS 連携機能を活用して、リポスト投稿やフォトコンテストなどを実施し、内外の幅広いユーザーの参加を促す。これによりインバウンド誘客にとどまらない地域力向上につなげる。
- ③インバウンド客向けに特化してベジタリアン/ヴィーガン等対応状況を掲載したが、コロナ禍後の需要回復に備えて外国からのお客様のニーズに対応したコンテンツを引き続き提供していく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



【ホームページ委員会】

### 【目標・ねらい】

- ① スマートフォン対応等 HP 改修を通じた町の魅力発信
- ② 外国人・日本人双方のニーズに対応した HP を住民参加で製作

### ※自己評価【 B 】

#### 【理由】

「ビジュアル主体」、「リアルタイム性」などシステムや仕様の部分の当初目的は達成した。一方、内容の充実については委員が本業の傍らで行うなかで課題があった。